

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）
分担研究報告書

中性脂肪蓄積心筋血管症の診療体制の構築に関する研究

研究分担者 杉村 宏一郎 学校法人国際医療福祉大学 医学部 教授

研究要旨

TGCVは概念が提唱されているが、現時点でその疾患概念の普及は広く広まっていない。そこで、TGCV 診療確立のため、外来患者、入院患者より TGCV が疑われる患者をリクルートし、診断基準に則り診断する体制を確立した。しかし、現時点で診断基準により診断に至った患者は認めていない。新患概念の普及のために市民公開講座を企画したが、COVID-19 感染症のパンデミックのため、行うことができなかった。

A. 研究目的

TGCV の診療体制を構築する。

B. 研究方法

国際医療福祉大学成田病院において TGCV 外来を立ち上げ、診療体制を構築するとともに、診断基準に則り診断に至った症例に関しては診療データの蓄積を行い、リアルワールドでの TGCV の特徴を明らかにしていく。

（倫理面への配慮）

研究対象者に対する人権擁護上の配慮、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と同意（インフォームド・コンセント）を頂き、症例登録を行う。

C. 研究結果

TGCV 診療確立のため、外来患者、入院患者より TGCV が疑われる患者をリクルートし、診断基準に則り診断する体制を確立した。しかし、現時点で診断基準によ

り診断に至った患者は認めていない。新患概念の普及のために市民公開講座を企画したが、COVID-19 感染症のパンデミックのため、行うことができなかった。

D. 考察

TGCV は希少疾患であり、疑い症例を確実に検査し、診断していくことで症例数を積み重ねる必要があると考えられた。また、希少疾患であることから今後疾患概念の普及を行い、紹介症例を増やすことが必要である。

E. 結論

TGCV 診療の体制を確立した。

F. 健康危険情報

該当せず

G. 研究発表

1. 論文発表
特になし

2. 学会発表

特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし